

家畜飼養衛生管理記録台帳

～ 病気の侵入防止は記録から ～

平成24年3月

鹿児島県肉用牛振興協議会

鹿児島県農政部畜産課

目 次

問い合わせ先及び異状時の連絡先	1
家畜を飼養している皆様へ	2
家畜伝染病予防法で定められた特定症状 （家畜伝染病予防法13条の2）	3
①衛生管理区域（農場）入場記録	4
②家畜の導入・出荷（移動）記録	1 2
③家畜異状発見時の記録	1 6
④海外渡航記録	2 0

※各記録台帳については「鹿児島県ホームページ」（<http://www.pref.kagoshima.jp/>），
もしくは「鹿児島県肉用牛振興協議会ホームページ」（<http://kagoshima-kuroushi.org/>），
からダウンロードすることができます。

問い合わせ先及び異状時の連絡先

	住 所	電話番号	所管区域
鹿児島中央家畜保健衛生所	日置市東市来町湯田1678	099-274-7555	鹿児島市,日置市,いちき串木野市,鹿児島郡
// 熊毛支所	熊毛郡中種子町野間6065	0997-27-0036	西之表市,熊毛郡
// 大島支所	奄美市笠利町中金久77	0997-63-0045	奄美市(旧住用村を除く), 大島郡(大和村,龍郷町)
// 喜界町駐在機関	大島郡喜界町湾160-1	0997-65-0046	大島郡(喜界町)
// 瀬戸内町駐在機関	大島郡瀬戸内町古仁屋瀬久井西20-6	0997-72-0246	奄美市の一部(旧住用村), 大島郡(宇検村,瀬戸内町)
// 徳之島支所	大島郡徳之島町亀津913	0997-83-0074	大島郡(徳之島町,天城町, 伊仙町)
// 和泊町駐在機関	大島郡和泊町和泊500-4	0997-92-0043	大島郡(和泊町,知名町)
// 与論町駐在機関	大島郡与論町茶花1420-2	0997-97-2033	大島郡(与論町)
南薩家畜保健衛生所	南九州市知覧町郡4210-18	0993-83-2156	枕崎市,指宿市, 南さつま市,南九州市
北薩家畜保健衛生所	薩摩川内市上川内町5568-1	0996-22-2184	薩摩川内市,阿久根市,出水市, 薩摩郡,出水郡
始良家畜保健衛生所	始良市加治木町木田1641-1	0995-62-3070	霧島市,伊佐市,始良市,始良郡
曾於家畜保健衛生所	志布志市松山町新橋21-17	099-487-2351	曾於市,志布志市,曾於郡
肝属家畜保健衛生所	鹿屋市西祓川町145-1	0994-43-2515	鹿屋市,垂水市,肝属郡

家畜を飼養している皆様へ

平成22年4月の口蹄疫、同年11月以降の高病原性鳥インフルエンザの発生は、わが国の畜産業に甚大な被害を与えました。

このような状況を踏まえて、家畜伝染病の発生予防とまん延防止対策を強化するため、平成23年4月に家畜伝染病予防法の一部改正が行われました。法の改正に併せて家畜及び家きん飼養者が飼養管理面で守らなければならない「飼養衛生管理基準」についても改正が行われました。

改正された「飼養衛生管理基準」では、万一の発生時に感染ルート等を早期に特定できるように下記の事項について記録し、1年以上その記録を保存することが義務付けられています。

本記録台帳を活用して確実に記録を行ってください。

① 衛生管理区域入場記録について

衛生管理区域に入場する人、車両について記録しなければなりません。入場者に記録してもらっても構いませんが、その際には確実に記録してもらえよう張り紙等をしておいてください。

飼料配送業者をはじめとする農場へ出入りする事業者等については、納品書、指示書など入場した月日、入場者及び入場目的が確認できる関係書類を保管しておくことによって、農場への出入りの記録に代えることもできます。

② 家畜導入・出荷（移動）記録について

家畜を導入した際は、導入日、導入元、導入頭数及びその時の健康状態について記録しましょう。

家畜を市場やと畜場に出荷した際は出荷日、出荷先、出荷頭羽数及びその時の健康状態について記録しましょう。

③ 家畜の異状発見時の記録について

飼養している家畜を毎日観察し、死亡があったり、異状を発見した場合は、発見した日時、異状がある家畜の月（日）齢、症状、連絡先等を記録しましょう。

もし、特定症状（P.3参照）が認められた場合には、直ちに家畜保健衛生所へ連絡してください。

④ 海外渡航の記録について

農場の所有者（管理者）及び従業員は、海外に渡航（行った）した場合には、滞在期間と滞在国を記録しましょう。

また、海外に渡航した所有者（管理者）及び従業員は、1週間は、農場に入らないようにしましょう。

家畜伝染病予防法で定められた特定症状（家畜伝染病予防法第13条の2）

飼養している家畜が1～3のいずれかの症状を示した場合、家畜伝染病予防法に基づいて家畜保健衛生所に届出なければなりません。

家畜の種類	特定症状	備考
牛 水牛 めん羊 山羊 豚 いのしし	1. 以下の①～③の全てのを示す症状が見られた場合 ① 39℃以上の発熱 ② 泡沫性流涎（よだれ）、跛行（正常な歩行ができない状態）、起立不能、 泌乳量の大幅な低下又は泌乳の停止 ③ その口腔内、口唇、鼻腔内、鼻部、蹄部、乳頭又は乳房（以下口腔内等 という）に水疱（水ぶくれ）、びらん、潰瘍又は癩痕（外傷に起因する ものを除く。以下「水疱等」という。）を呈している	・ 癩痕とは、潰瘍等が治った跡のことです。
鹿	1. 39℃以上の発熱があり、かつ、その口腔内等に水疱等を呈していること。	・ 「畜房」とは、畜舎内の一部を柵等で囲った収容空間のことです。
牛 水牛 めん羊 山羊 豚 いのしし 鹿	2. 同一の畜房内（単飼の場合にあっては、同一の畜舎内）においてその口腔内に水疱等を呈している家畜が複数頭存在していること。 3. 同一の畜房内において、哺乳畜の半数以上が過去2日以内に死亡していること（単飼の場合にあっては、隣接する畜房において、複数頭の哺乳畜が過去2日以内に死亡していること。）。ただし、その原因が、不適切な飼養管理、急激な気温の変化又は火災、風水害その他の非常災害等である場合を除く。	・ 「哺乳畜」とは、離乳していない家畜をいいます。

* 口蹄疫症状（農林水産省 飼養衛生管理基準パンフレットを参照してください。）

① 衛生管理区域（農場）入場記録（記入例）

衛生管理区域（農場）に立ち入った者（所有者及び従業員を除く）の、立入年月日、氏名、所属、目的等を記入し、1年以上保存してください。

農場入場記録表は、農家自らが記入するか、入場者に記録してもらいましょう。

日 時		氏 名	所 属	海外渡航歴 *		目 的 ・ 備 考
H24年 3月 1日	午前 午後10時20分	鹿児島太郎	〇〇家保	有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（病性鑑定）
H24年 3月 1日	午前・午後 2時15分	鹿児島次郎	J A O O	有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
H24年 3月 1日	午前・午後 3時15分	鹿児島三郎	家畜人工授精師	有	無	診療等（A I）・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）

*海外渡航歴

過去1週間以内に海外から帰国（入国）したことの有無。渡航歴有の場合は、目的・備考の欄に1週間以内に滞在した国名を明記するとともに、畜産関係施設への入場の有無を記入してください。

① 衛生管理区域（農場）入場記録

衛生管理区域（農場）に立ち入った者（所有者及び従業員を除く）の、立入年月日、氏名、所属、目的等を記入し、1年以上保存してください。

農場入場記録表は、農家自らが記入するか、入場者に記録してもらいましょう。

日 時		氏 名	所 属	海外渡航歴 *		目 的 ・ 備 考
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）

*海外渡航歴

過去1週間以内に海外から帰国（入国）したことの有無。渡航歴有の場合は、目的・備考の欄に1週間以内に滞在した国名を明記するとともに、畜産関係施設への入場の有無を記入してください。

① 衛生管理区域（農場）入場記録

衛生管理区域（農場）に立ち入った者（所有者及び従業員を除く）の、立入年月日、氏名、所属、目的等を記入し、1年以上保存してください。

農場入場記録表は、農家自らが記入するか、入場者に記録してもらいましょう。

日 時		氏 名	所 属	海外渡航歴 *		目 的 ・ 備 考
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）

*海外渡航歴

過去1週間以内に海外から帰国（入国）したことの有無。渡航歴有の場合は、目的・備考の欄に1週間以内に滞在した国名を明記するとともに、畜産関係施設への入場の有無を記入してください。

① 衛生管理区域（農場）入場記録

衛生管理区域（農場）に立ち入った者（所有者及び従業員を除く）の、立入年月日、氏名、所属、目的等を記入し、1年以上保存してください。

農場入場記録表は、農家自らが記入するか、入場者に記録してもらいましょう。

日 時		氏 名	所 属	海外渡航歴 *		目 的 ・ 備 考
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）

*海外渡航歴

過去1週間以内に海外から帰国（入国）したことの有無。渡航歴有の場合は、目的・備考の欄に1週間以内に滞在した国名を明記するとともに、畜産関係施設への入場の有無を記入してください。

① 衛生管理区域（農場）入場記録

衛生管理区域（農場）に立ち入った者（所有者及び従業員を除く）の、立入年月日、氏名、所属、目的等を記入し、1年以上保存してください。

農場入場記録表は、農家自らが記入するか、入場者に記録してもらいましょう。

日 時		氏 名	所 属	海外渡航歴 *		目 的 ・ 備 考
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）

*海外渡航歴

過去1週間以内に海外から帰国（入国）したことの有無。渡航歴有の場合は、目的・備考の欄に1週間以内に滞在した国名を明記するとともに、畜産関係施設への入場の有無を記入してください。

① 衛生管理区域（農場）入場記録

衛生管理区域（農場）に立ち入った者（所有者及び従業員を除く）の、立入年月日、氏名、所属、目的等を記入し、1年以上保存してください。

農場入場記録表は、農家自らが記入するか、入場者に記録してもらいましょう。

日 時		氏 名	所 属	海外渡航歴 *		目 的 ・ 備 考
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）

*海外渡航歴

過去1週間以内に海外から帰国（入国）したことの有無。渡航歴有の場合は、目的・備考の欄に1週間以内に滞在した国名を明記するとともに、畜産関係施設への入場の有無を記入してください。

① 衛生管理区域（農場）入場記録

衛生管理区域（農場）に立ち入った者（所有者及び従業員を除く）の、立入年月日、氏名、所属、目的等を記入し、1年以上保存してください。

農場入場記録表は、農家自らが記入するか、入場者に記録してもらいましょう。

日 時		氏 名	所 属	海外渡航歴 *		目 的 ・ 備 考
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）

*海外渡航歴

過去1週間以内に海外から帰国（入国）したことの有無。渡航歴有の場合は、目的・備考の欄に1週間以内に滞在した国名を明記するとともに、畜産関係施設への入場の有無を記入してください。

① 衛生管理区域（農場）入場記録

衛生管理区域（農場）に立ち入った者（所有者及び従業員を除く）の、立入年月日、氏名、所属、目的等を記入し、1年以上保存してください。

農場入場記録表は、農家自らが記入するか、入場者に記録してもらいましょう。

日 時		氏 名	所 属	海外渡航歴 *		目 的 ・ 備 考
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）
年 月 日	午前・午後 時 分			有	無	診療等・A I ・飼料搬入・登記登録・その他（ ）

*海外渡航歴

過去1週間以内に海外から帰国（入国）したことの有無。渡航歴有の場合は、目的・備考の欄に1週間以内に滞在した国名を明記するとともに、畜産関係施設への入場の有無を記入してください。

② 家畜の導入・出荷（移動）記録（記入例）

導入した家畜の、導入元、用途、頭数、健康状況を記入しましょう。

出荷（移動）した家畜についても、同様に記入しましょう。

日 付	区 分		導入元・出荷先	用途	導入・出荷 (移動)頭数	健康状況
	導入	出荷				
H24年 3月 1日	○		〇〇家畜市場	成牛（妊娠牛）	3	健 康
H24年 3月10日		○	〇〇家畜市場	子牛	3	健 康
H24年 3月16日	○		鹿児島一郎（家畜商）	成牛（妊娠牛）	1	軟 便
H24年 3月19日		○	△△食肉処理場	肥育牛	10	健 康
H24年 3月25日		○	□□化製場	成牛	1	死亡（耳標12345 6789 0）
年 月 日						
年 月 日						
年 月 日						
年 月 日						
年 月 日						
年 月 日						
年 月 日						
年 月 日						
年 月 日						

③ 家畜異状発見時の記録（記入例）

異状発見日時	頭数	月(日) 齢	症 状	異状通報日時	通 報 先
H24年 3月 5日 午前・午後10時15分	1	4ヶ月齢	下痢 (耳標01234 5678 9)	H23年 3月 5日 午前・午後10時20分	家保・ 家畜診療所 獣医師 (獣医師名：薩摩 剣士)
H23年 3月15日 午前・午後7時30分	1	30日齢	下痢・急死 (耳標90123 4567 8)	H23年 3月15日 午前・午後7時40分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)
H23年 3月25日 午前・午後6時30分	1	24ヶ月齢	食欲不振	年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)

③ 家畜異状発見時の記録

異状発見日時	頭数	月(日) 齢	症 状	異状通報日時	通 報 先
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)

③ 家畜異状発見時の記録

異状発見日時	頭数	月(日) 齢	症 状	異状通報日時	通 報 先
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)

③ 家畜異状発見時の記録

異状発見日時	頭数	月(日) 齢	症 状	異状通報日時	通 報 先
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)
年 月 日 午前・午後 時 分				年 月 日 午前・午後 時 分	家保・家畜診療所・獣医師 (獣医師名：)

④ 海外渡航記録

海外に渡航した所有者（管理者）及び従業員は、1週間は、農場に入らないようにしましょう。

海外渡航者名	渡航先	渡航期間	農場入場日
(記入例)			
鹿児島 花子	韓国	平成 24年 2月 22日 ~ 平成 24年 2月 29日	平成24年 3月 8日
		平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	平成 年 月 日
		平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	平成 年 月 日
		平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	平成 年 月 日
		平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	平成 年 月 日
		平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	平成 年 月 日
		平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	平成 年 月 日
		平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	平成 年 月 日
		平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	平成 年 月 日
		平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	平成 年 月 日
		平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	平成 年 月 日
		平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	平成 年 月 日
		平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	平成 年 月 日
		平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	平成 年 月 日
		平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	平成 年 月 日

口蹄疫の症状（出典：農林水産省 飼養衛生管理基準パンフレットより）



泡沫性流涎



泡沫性流涎



舌の水疱



歯床部粘膜のびらん



歯床部粘膜のびらん



歯床板（口蓋）のびらん



舌のびらん



乳頭の水疱



乳頭の水疱